

大垣市図書館だより

平成27年

11月号

<http://www.ocpl.ogaki.gifu.jp>

〒503-0911 大垣市室本町5-51

こはるびより

小春日和

旧暦十月のことを小春といって、新暦では十一月か十二月上旬にあたるころ、それまでの寒さが打って変わって、暖かな日射しに包まれた陽気になるところがあります。そんな日を小春日和といいます。何日か暖かい日が続くと、春の花が勘違いして咲きだすことも。小春日和の早咲きは、帰りに花や忘れ花、狂い咲きなどといわれます。

出典：『日本の七十二候を楽しむ』東邦出版

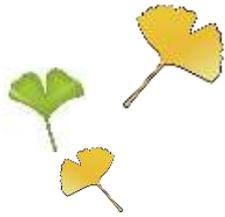


上石津町(かみいしづ緑の村公園)

図書館で暮らしを創ろう



make your Life & our Culture !



読書の秋



生活情報コーナー (1階)



●年末年始のひとくふう
生活に役立つ実用折り紙
754.9
ブティック社



●世界遺産特集
日本の世界遺産めぐり
291.093
昭文社

家族の暮らし応援コーナー (1階)



●年末年始のお・も・て・な・し
「あの子、いいね!」といわれる人の
食べかた&ふるまい
諏内えみ
596.8/スナ
日本文芸社



(おせちを作ろう)
喜ばれるおせち料理とごちそうレシピ
牛尾理恵/監修
596.4/ウシ
朝日新聞出版

一般閲覧室 (2階)



●今月の作家「佐藤愛子」
血脈 上・中・下
913.6/サト
佐藤愛子
文藝春秋



●今月の文庫「藤沢周平」
蝉しぐれ
C/913.6/フジ
藤沢周平
文春文庫

年賀状関連本の展示

手書き、パソコンでの年賀状作成に役立つ本を展示中です。
年賀状作成の参考にしてください。

- 展示場所 大垣(一般閲覧室)
※上石津・墨俣図書館にも
関連本があります。
- 展示期間 12月28日(月)まで



物語幕末を生きた女101人
C281.04/シン
『歴史読本』編集部/編
新人物往來社



- 10/1~
- 一般閲覧室
歴史展示コーナー

外国人に物怖じせず、英語やダンスも堪能で、洋装の似合う才色兼備な女性であった極子は、「鹿鳴館の華」となって日本文化を外国に紹介し、夫の外交を支えました。

薩長倒幕派として王政復古を実現させた岩倉具視の娘に生まれ、十四歳のときに、大垣藩最後の藩主となった戸田氏共に嫁ぎます。

戸田極子

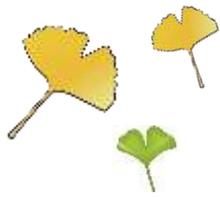
「女子教育の先覚者」といわれる歌子は、安政元年、岐阜県恵那の藩士の家に生まれます。宮中に仕え、その才覚から皇后に寵愛され、皇女の教育係となります。その際の欧米視察を経て、一般の女子教育の必要性を考えるようになり、その実現のために奮闘しました。

下田歌子

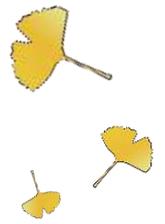
「蛍の光」の合唱や、女子大生の袴姿。卒業式によくみられるこの文化は、この下田歌子が始めたといわれます。

「女子教育の先覚者」といわれる歌子は、安政元年、岐阜県恵那の藩士の家に生まれます。宮中に仕え、その才覚から皇后に寵愛され、皇女の教育係となります。その際の欧米視察を経て、一般の女子教育の必要性を考えるようになり、その実現のために奮闘しました。

☆☆幕末明治特集☆☆
私たちの見た明治維新
〜時代を支えた人たち〜



子どもと本のページ



<http://www.is.ocpl.ogaki.gifu.jp/kodomo.html>

クリスマスリースをつくろう

リースに好きな木の実をつけて、オリジナルのリースを作りましょう。

- 日時 11月28日(土) 午前10時30分～12時
- 場所 上石津図書館2階 大会議室
- 申込 10家族まで。11月16日(月)から上石津図書館へ、直接または電話で。
- 参加費無料



クリスマスの本展

クリスマス関連の本を展示します。いろんな本を手にとって季節を感じてください♪

- 展示場所 大垣(児童閲覧室)・上石津・墨俣図書館
- 展示期間 11月16日(月)～12月25日(金)



ちいさなねずみの
クリスマス
EG/モテ
アン・モーティマー
徳間書店



にんじゃサンタ
EN/マル
丸山誠二
PHP研究所



サンタさん
なったよ
EN/サコ
さこもみ
講談社

大垣市立図書館閉架書庫の開放

大垣市立図書館には36万冊の図書が所蔵されております。このうち開架書棚に19万冊、閉架書庫に17万冊が収められています。閉架書庫の図書も自由に手に取って見ることができますので、ご希望の方は各カウンター職員までお申し出ください。

なお、日時は、平日の午前9時から午後5時までの間でご協力をお願いします。



「おすすめしたい本」を教えてください

あなたが「おすすめしたい本」を教えてください。投稿いただいた本のタイトル及び内容などを、随時『図書館だより』及び館内で紹介させていただきます。

テーマ:おすすめしたい本
内容:タイトル、著者名、おすすめ内容(20文字程度)
提出方法:図書館(3館)で配布する指定用紙に必要事項をご記入の上、窓口へ提出してください。



芭蕉が愛した大垣
B/289.1/マツ
渡辺浩行/構成・企画
佐藤勝明・塩村耕/監修
大垣市発行

大垣の俳人たちとの心温まるエピソードをマンガでわかりやすく表現しています。なぜ、芭蕉が大垣の地を旅のむすびの地として決めたのか、うかがえる一冊です。図書館ホームページの大垣市電子図書館からも閲覧できます。

大垣『奥の細道』の結びである大垣の章段は、短い文章で著わされていますが、実際は、史料などによると八月二十一日(現在の暦では十月四日)から九月六日(現在の暦では十月十八日)までの約二週間、大垣に滞在していました。その間、芭蕉が大垣でどのように過ごしたのかを紹介している本が『芭蕉が愛した大垣』です。

『大垣の本いろいろ』
元禄二年(一六八九)秋、江戸時代の俳人松尾芭蕉が大垣を訪れました。紀行文学作品として有名な『奥の細道』の旅は、ここ大垣の地で終着を迎えました。



所蔵品展



大垣城の記録-古絵図・古写真・絵葉書で見る大垣城の歴史-展

- 11月1日(日)～12月27日(日)
- 3階郷土資料室 展示コーナー

今年で築城480年を迎える大垣城について、江戸時代～現在までの歴史を当館所蔵の古絵図・古写真・絵葉書を通して紹介します。



「大垣城下大絵図」(当館蔵) 「明治初年の大垣城」(当館蔵)

おはなし会



乳幼児のためのおはなし会「おひざでだっこ」

大垣	毎月第1土曜日・毎週水曜日	10:30～11:00
上石津	毎月第1・3金曜日	10:30～11:00
墨俣	毎月第1・3金曜日	10:30～11:00

おはなしの時間

大垣	毎週土・日曜日	14:00～14:30
上石津	毎月第2・4土曜日	14:00～14:30
墨俣	毎月第2・4土曜日	14:00～14:30



日	月	火	水	木	金	土
1 	2 休) 墨俣 大垣 「現代文学講座」 13:30～	3 文化の日	4 休) 大垣/上石津/墨俣	5	6	7 大垣 「今森光彦の世界」 13:30～
8 大垣 「わくわく 映像らんど」 14:00～	9 休) 墨俣	10 休) 大垣 上石津	11	12	13	14
15	16 休) 墨俣 大垣 「現代文学講座」 13:30～	17 休) 大垣 上石津	18 	19	20 大垣 「ふるさと 古文書講座」 10:00～	21 大垣 「市史活用講座」 13:30～ 「古典文学講座」 13:30～ 「おりがみの時間」 14:30～
22 大垣 「わくわく 映像らんど」 14:00～	23 勤労感謝の日	24 休) 大垣/上石津/墨俣	25 休) 大垣 上石津	26 大垣 「読み聞かせ ボランティア養成講座」 9:30～	27 休) 大垣/上石津/墨俣	28 上石津 「クリスマスリースを つくろう」 10:30～
29	30 休) 墨俣	12/1 休) 大垣 上石津	12/2	12/3	12/4	12/5

電話自動音声応答サービス 78-0070

大垣市図書館 78-2622 上石津図書館 45-3118 墨俣図書館 62-3900